



【課題】 閑谷学校を 300 年以上持続させるためにどんな工夫をしたか

名前

(仮説) 持続させるために

閑谷学校の創建を命じた藩主

問1 閑谷学校に関係の深い人物名を書け

仁政を提唱した学者

資料館



学校を造った家臣

問2 次の建物などは、上の①～⑫の何番か？

- 閑谷神社門 ( ⑭ ) 閑谷神社 ( ) 聖廟 ( ) 楷の木 ( ) 校門 ( ) 公門 ( )
- ( ) 飲室門 ( ) 講堂 ( ) 小斎 ( ) 習芸斎 ( ) 飲室 ( ) 文庫 ( )
- ( ) 火除山 ( ) 石塀 ( ⑬ )

問4 閑谷学校が300年以上持続していることから、下記の問いについて考えなさい。

■屋根瓦は備前焼だが、備前焼を使ったのはなぜか？

理由

■火除山の役割は？

役割

■地面の下に水路(暗渠)があるがその役割は？

役割

■石塀は水で洗った石を詰めている。なぜ土を使わなかったのか？

理由

■閑谷学校は学校田を持っていたが、なぜだろう？

※ヒント：備前藩の所有から切り離された永代の田畑

理由

■瓦受け(屋根の下)に管(右図)がついているがその役割は？

役割

問3 右の瓦は、①～⑭の何番の建物についているか？



無紋(むもん) 1つ



揚羽(トウ) (あげは) 3つ



六葉紋(ろくようもん) 7つ



備前焼の管

発展問題 (3点×3)

光政はなぜ閑谷学校を永続させようとしたのか。津田永忠は持続可能にするためにどんな工夫をしたのか考察せよ。

Blank box for the development question answer.